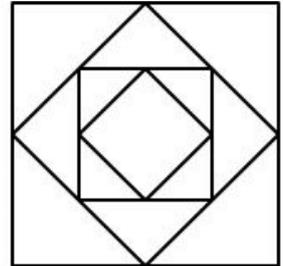
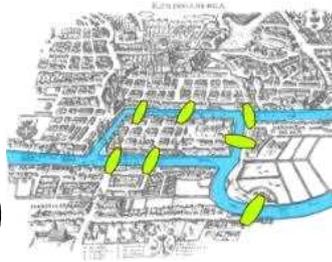


「ひとふでがき」に挑戦！<2月3日（月）朝礼講話（校長）>

恒例の算数の問題は、「一筆書き」です。ロシアのカリーニングラードは、かつてケーニヒスベルクと呼ばれていました。数学好きの人には、「ケーニヒスベルクの橋」といえば、ピンとくるのではないのでしょうか。『ケーニヒスベルクにある7つの橋を1回ずつ渡って、全部の橋を渡ることができるか？』という問題です。答えは、残念ながら「できない」ですが、この問題から「一筆書き」へ発展しました。一筆書きができるかどうかは簡単に判別することができるのですが、今回は判別方法ではなく、実際に「一筆書き」を完成させることを問題にしました。低学年にはちょっと複雑な図です。お時間がありましたら、お子さんと一緒に挑戦して、考える楽しさを味わってください。



一年間の力試しです！<2/4 学カテスト>

国語と算数の学カテストを行いました。ふだんの単元テストと違い、一年間の力試しのテストなので、出題範囲は広く、問題数も多くなっています。そのため、問題文をしっかりと読み取らなければなりません。子どもたちは、いつも以上に真剣な表情で取り組んでいました。結果をふだんの学習を振り返るきっかけにして、次につなげてほしいと思います。



ゲームとは違う楽しさ！<2/5 昔の遊び集会（1年）>

「けん玉」、「おはじき・お手玉・あや取り」、「竹とんぼ」、「こま回し」。地域の方々に講師を迎え、昔から日本にある遊びを1年生が体験しました。講師の方々と一緒に遊ぶ姿は、おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんが遊んでいるようで、ほほえましく感じました。特に、けん玉で皿に玉が乗ったり、こま回しで上手にこまが回ったりすると、子どもたちの笑顔がはじけていました。



どれも楽しそうだな！<2/6 クラブ見学（3年）>

3年生が、クラブ活動の様子を見学しました。クラブ活動は、4～6年生で行っているため、3年生は4年生になった時にクラブを選択する参考にします。本校では今年度、スポーツ、コンピュータ、図工、家庭科、理科の5つのクラブがありますが、3年生の子どもたちは、活動の様子を近くで興味深そうに見つめていました。やってみたいクラブは見つかったかな。

